

# 自分の趣味

西川 浩一路

自分の趣味と問われれば、過去に人並みにゴルフ、テニス、ウォーキング（軽登山を含む）、ジム通い等やって来ましたが、ゴルフは20年以上前にやめ既に道具類は弟に譲りました。なんとか続けてきた週一テニス、月二ウォーキングもコロナ騒動で中止中、ジム通いはコロナ休館を機に退会したので、目下は全くの巣ごもり状況になっています。ジム通い中は太極拳の一時間番組があり当初は割りと真面目に参加していました。

目下はカミさんに叩き起こされて近くの公園の1周450mコースを6-7回巡り、その後ラジオ体操第一、第二に参加して帰宅が関の山です。それもやっと1月になるかどうかというところです。ジム通い中は近隣の老輩同士で昼飯を共にしたり、お茶を飲んで談話の機会もあり、又忘年会、暑気払いなどの口実で小宴会に誘って呉ってましたので、若干の交流の場もありましたが、コロナ騒動以降一切途絶の状況です。

ただ、従前から気の向いた時に近隣公園の散歩の折りついでのごみ拾いをして来ましたが、これはまず期待を裏切られることなく、獲物が常にありますのでまあ飽きることはありません。（一番の多収穫は煙草の吸殻です。）

そのついでと云った感じで、市の公園管理が業者任せで行き届かず植樹した木を枯らせたままに放置したり、空き地にただ草を生えさせた状態にしているのを見かねて、猫の額程の



我が家の庭に小鳥が運び込んできた種が芽を出した樹木の苗を植木鉢に移植適当なる大きさになるまで育て、相応の個所に移植してきました。既に移植後20年位になる木もあり可成りの大きさに育っています。それらを見るとはなしに眺めて通るのが現在一種の慰めとなっています。

自分が死んだ後ももっと大きく育つだろうと思うと何か希望を与えられる様な気分になります。目下はこれが唯一の密やかな楽しみか

もしれません。粗末な人生で人に語るに値する趣味がなく申し訳ありません。どうかご容赦願います。

